

## 水草、藻の繁茂に関する調査、検討について

## —松江堀川における透明度の状況把握調査（案）—

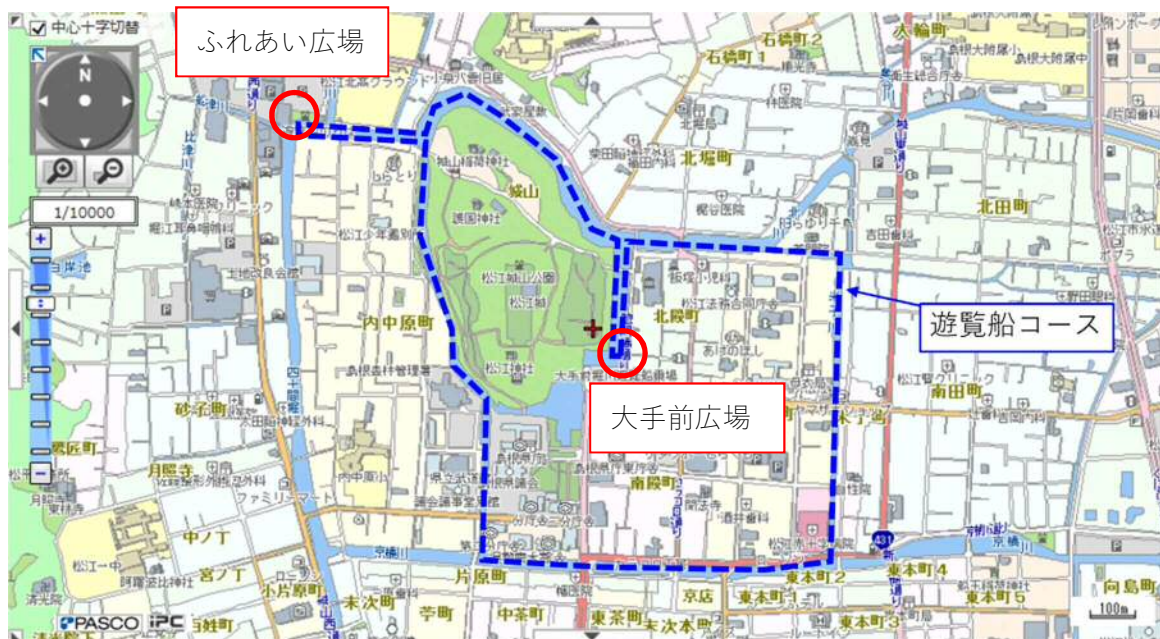
## 1. 目的

平成 30 年度の調査から引き続き、透明度と水草・藻の発生量の関係性、透明度と降雨量・日照時間の関係性を調査するもの。

## 2. 作業内容（案）

期間：4月16日~6月30日（2回/日）

調査箇所：遊覧船コース上の2箇所（遊覧船乗り場）



方法：松江観光振興公社に協力してもらい、遊覧船の船頭さんに下図の方法で透明度を確認してもらおう。（平成30年度と同様。）

